

授業構想シート

○目指す児童の姿

第5学年 単元名「単位量あたりの大きさ」第1時/全5時

人数と広さの関係に着目し、混みぐあいの比べ方を考え、単位量あたりの考え方をを用いて比べ方を理解している。

○本時のめあて

めあて どのようにして人数も広さもちがうときの混みぐあいを比べるのだろうか？

数学的な見方・考え方
「二つの数量の関係に着目」「そろえる」
「図で考える」「1あたりで表す」



「読み解く力」の視点を踏まえた授業づくりのイメージ

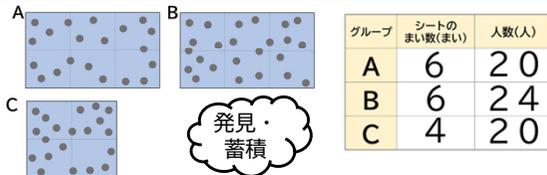
I 問いをもつ段階

公園で過ごす人々のイラストを提示し、どちらが混んでいるかを考える。

どちらが混んでいるかを比べるには何が分かればいいですか？

人数と広さが分かれば比べられるよ。

問題 3つのグループの混みぐあいを比べましょう。



AとBでは、どちらが混んでいますか。

シートのまい数が同じで、Bの方が人数が多いから、Bの方が混んでいるよ。

AとCでは、どちらが混んでいますか。

人数が同じで、シートのまい数がCの方が少ないから、Cの方が混んでいるよ。

BとCでは、どちらが混んでいますか。

人数もまい数もそろっていないから比べにくいよ。

どうすれば混みぐあいが比べられるのだろうか？

めあて どのようにして人数も広さもちがうときの混みぐあいを比べるのだろうか？

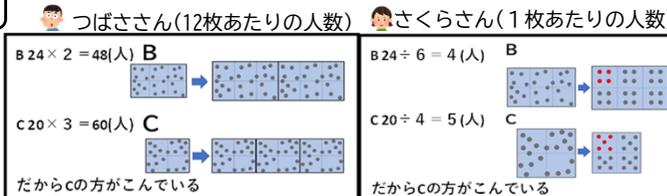
発見・蓄積

見通しを立てる

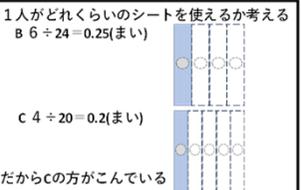
これまで、2つの量がどちらも違うときにどうやって考えてきたかな？例えば分母と分子がどちらも違うときはどうやって比べたかな？

どちらかの量(数)をそろえたよ。

II 多様な考えを生み出す段階



ゆうとさん(1人あたりの枚数)



分析・整理
再構築

III 考えを共有する段階

ICTを活用し、児童の考えを提示する。

他者の考えを説明する活動で共有を図る。

「解決過程を振り返る段階」につながる発見

「〇〇さんと似ている人？」
「それはどういうこと？」
「〇〇さんはどう考えたのだと思う？」
「なぜこうしたの？」

分析・整理
再構築

目的意識

IV 解決過程を振り返る段階

みんなの考え方の似ているところはどこですか？

つばささんとさくらさんはシートのまい数をそろえて考えているよ。

ゆうとさんは人数をそろえて考えているよ。

みんなシートのまい数か、人数かのどちらかをそろえて、混みぐあいを比べているよ。

まとめ
2つの量がちがうときは、どちらかをそろえ、「～人あたり」「～枚あたり」で考えるとよい。

適用題

再構築

ふりかえり

混みぐあいを調べるときは、どちらかの数をそろえればいいことが分かりました。

広さも人数も違うときはシート1まいあたりの人数や、1人当たりのシートのまい数で比べることが分かりました。

広さをそろえる方法と、人数をそろえる方法ではどちらの方が比べやすいかな？